

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 12 月 16 日 (2021.12.16)

【公開番号】特開 2020-120774 (P2020-120774A)
 【公開日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-032
 【出願番号】特願 2019-13311 (P2019-13311)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 11 月 8 日 (2021.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

主制御手段（主制御装置、主制御基板）の制御負担を従制御手段（従制御装置、サブ制御基板）に分散させて主制御手段に搭載されるプログラム容量やデータ容量を減少させて主制御手段のプログラム開発を容易にすることができる遊技機がある。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

【特許文献 1】特開 2 0 0 1 - 1 8 7 2 2 1 号公報

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、従制御手段のプログラム開発は、遊技演出の多様化に伴い複雑化する一方であり、従制御手段のプログラム開発においても負担軽減が求められている。

1 つの側面では、本発明は、従制御手段におけるプログラムの開発負担を軽減できる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記目的を達成するために、以下に示すような、遊技機が提供される。遊技機は、遊技制御をおこなう主制御手段と、主制御手段の指令にもとづいて演出制御をおこなう従制御

手段とを備える。従制御手段は、主演出の振分を規定する第 1 テーブルデータと、主演出と併せて実行する従演出の振分を規定する第 2 テーブルデータと、主演出の振分をおこなう第 1 プログラムと、従演出の振分をおこなう第 2 プログラムとを記憶する記憶部を含む

。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

1 態様によれば、遊技機において、従制御手段におけるプログラムの開発負担を軽減できる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技制御をおこなう主制御手段と、前記主制御手段の指令にもとづいて演出制御をおこなう従制御手段とを備え、

前記従制御手段は、

主演出の振分を規定する第 1 テーブルデータと、前記主演出と併せて実行する従演出の振分を規定する第 2 テーブルデータと、前記主演出の振分をおこなう第 1 プログラムと、前記従演出の振分をおこなう第 2 プログラムとを記憶する記憶部を含む遊技機。